

新規事業 ～誰もが安心して暮らせるまちへ～

高齢者の皆さんへ「見守りシール」を交付

関市高齢者等見守りシール 交付事業が始まります

関市は、市内在住の65歳以上で、認知症等により行方不明になる可能性がある人を対象に「見守りシール」を **無料配布** します。配布は7月1日から。

高齢化が進み、認知症の方がますます増えていくことが予想されますが、「見守りシール」によって、認知症等で行方がわからなくなった方を早期に発見、保護をすることができます。

今後は、「見守りシール」を活用して、見守り・声掛けがしやすい、誰もが安心して暮らせる地域を目指します。

「見守りシール」の概要

「見守りシール」は、耐洗シール（30枚）と蓄光シール(10枚)のセットで、衣類をはじめ、杖や靴などに貼り付けて使用します。

「見守りシール」につけられているQRコードを読み取ると、登録されている人のニックネームや対応時の注意点が表示され、ご家族にはメールが届きます。



シール見本



「見守りシール」の利用手順

- ①本人または家族が申請
- ②シールの交付、情報シートの登録（メールアドレスの登録）
- ③シールを洋服や靴などの持ちものに貼る
- ④行方不明になった際、声をかけた人がシールについているQRコードをカメラつき携帯電話で読み取ると、登録されている人のニックネームや対応時の注意点が表示されます。
- ⑤QRコードが読み取られると、ご家族にメールが届きます。



「見守りシール」の特徴

※ 耐洗シール（30枚）と蓄光シール（10枚）セットを無料配布

洗濯に強い耐洗ラベル仕様

家庭用洗濯機で
200回以上の
耐久性



暗やみに強い蓄光シール

反射材と違いライト
が無くても、自ら光を
蓄めて放つので安心



個人情報表示されません

氏名・住所・連絡先の記載は不要。
個人情報が漏れることがないので
安心

複数の連絡先に一斉連絡

伝言板の送信先には三人のメール
アドレスが登録可能。関係者で情
報共有ができるので心強い

発見時の負担軽減

QRコードを読むだけで保護時の
注意点を確認可能

24時間365日。常に連絡可能

情報を仲介する機関ではなく、発見
者がQRコードを読み取ると、伝言板サイ
トを通じて直接保護者に連絡が入ります

住民のみなさまには見守りの協力をお願いします

「大丈夫かな」と思う高齢者の方を見かけたら・・・

- ①ご本人の正面から優しく声をかける
- ②「見守りシール」をつけていればカメラ付き携帯電話でQRコードを読み取る
- ③表示されたご本人情報を確認する
- ④伝言板に現在地などのメッセージを入力し、送信する

期待される効果

◇高齢者の安心、安全の確保

- ・行方不明になった高齢者を早期に発見・保護ができる。
- ・保護者と直接メールを用いてやりとりができるため、早期に保護ができる。
- ・高齢者の特徴や既往歴・健康上の注意点等が表示されるため、保護時に気をつけることができる。

◇介護者支援

- ・行方不明になっても早期に発見されることで介護者の負担軽減ができる。

◇高齢者に「声をかけ」、「見守る」地域づくりを推進

- ・見守りシールを住民に周知することで、高齢者への関心を高め、声をかける意識づくりができる。

〈本リリースに関する報道関係の方からのお問い合わせ先〉

関市健康福祉部高齢福祉課 / TEL : 0575-23-9007